

区分	帽子型支持鉄筋	VS	段階ごと高さ調整可能 安全バーチェア
概念図			
荷重 (MAT 1.6m基準)	D19 → 4.4kN D22 → 9.0kN		100kN (高さが高くても制約ない)
高さ調整	高さ調整不可能		4段階(0mm~120mm) 高さ調整可能
固定方法 (溶接有無)	溶接必要		専用の固定クリップで固定 (溶接は一切不要)
設置間隔	1.2m*1.2m ~1.4m*1.4m		2.6m*2.6m ~2.6m*3.0m
設置時間 (帽子型支持鉄筋の設置時間を100とした場合の比較)	100%	30%	30%
経済性 (帽子型支持鉄筋の費用を100とした場合の比較)	100%	75%	75%



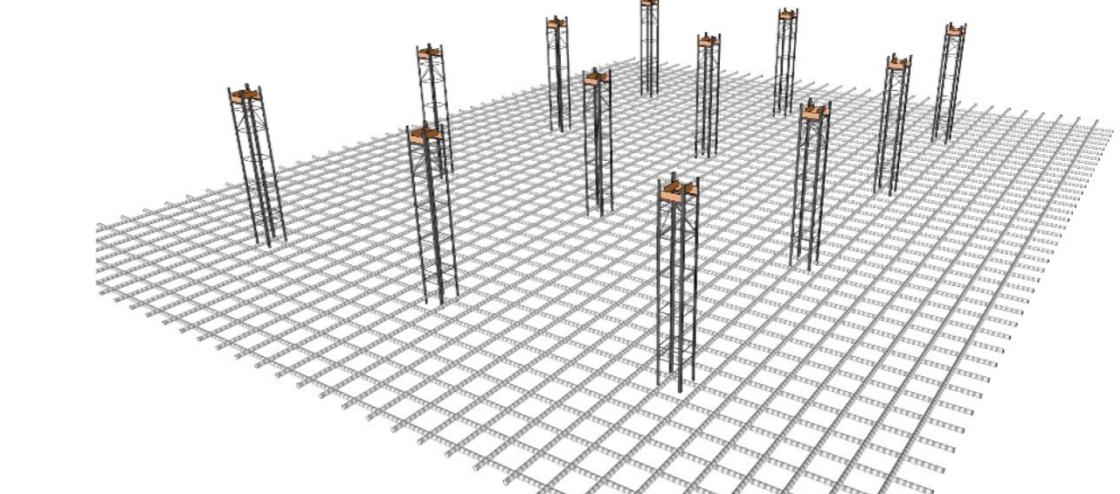
(株)バロ建設技術  
購入相談及びお問い合わせ窓口

建設現場の手間のかかる労務が減らすことと  
安全を追求する技術を開発します。

バロナ

段階ごとに高さ調整可能

# 安全バーチェア



開発元：株式会社バロ建設技術

〒ソウル特別市江東区風城路38ギル9バロビルディング6F  
✉ www.baro-ck.com  
📞 T/ 02.413.6503 F/ 02.413.6503  
✉ baro-ck@baro-ck.com

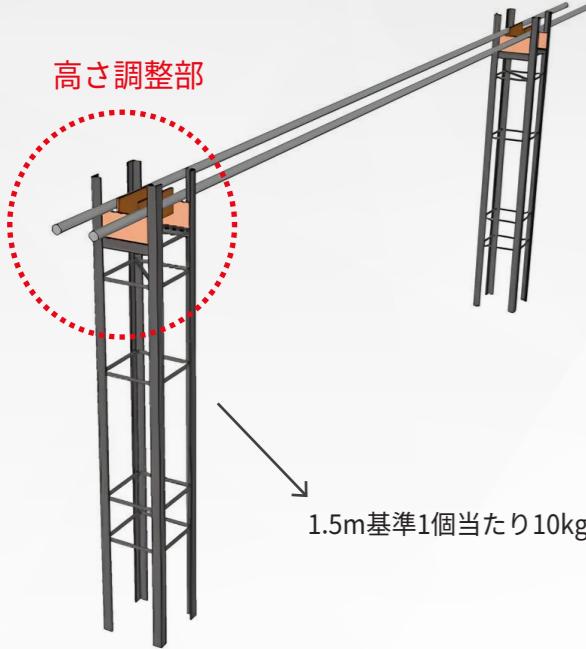
株式会社 SOA DESIGN(株式会社バロ建設技術 日本販売代理店)

〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-9-7-201号  
担当：李 烏勲 (イ ヒョンファン)  
📞 T/ (03)6411-5507 F/ (03)6411-5507 M/ (03)080-5486-0102  
✉ leehh@soa-design.co.jp ✉ www.baro-ck.com



# 段階ごとに高さ調整可能な安全バーチェアとは？

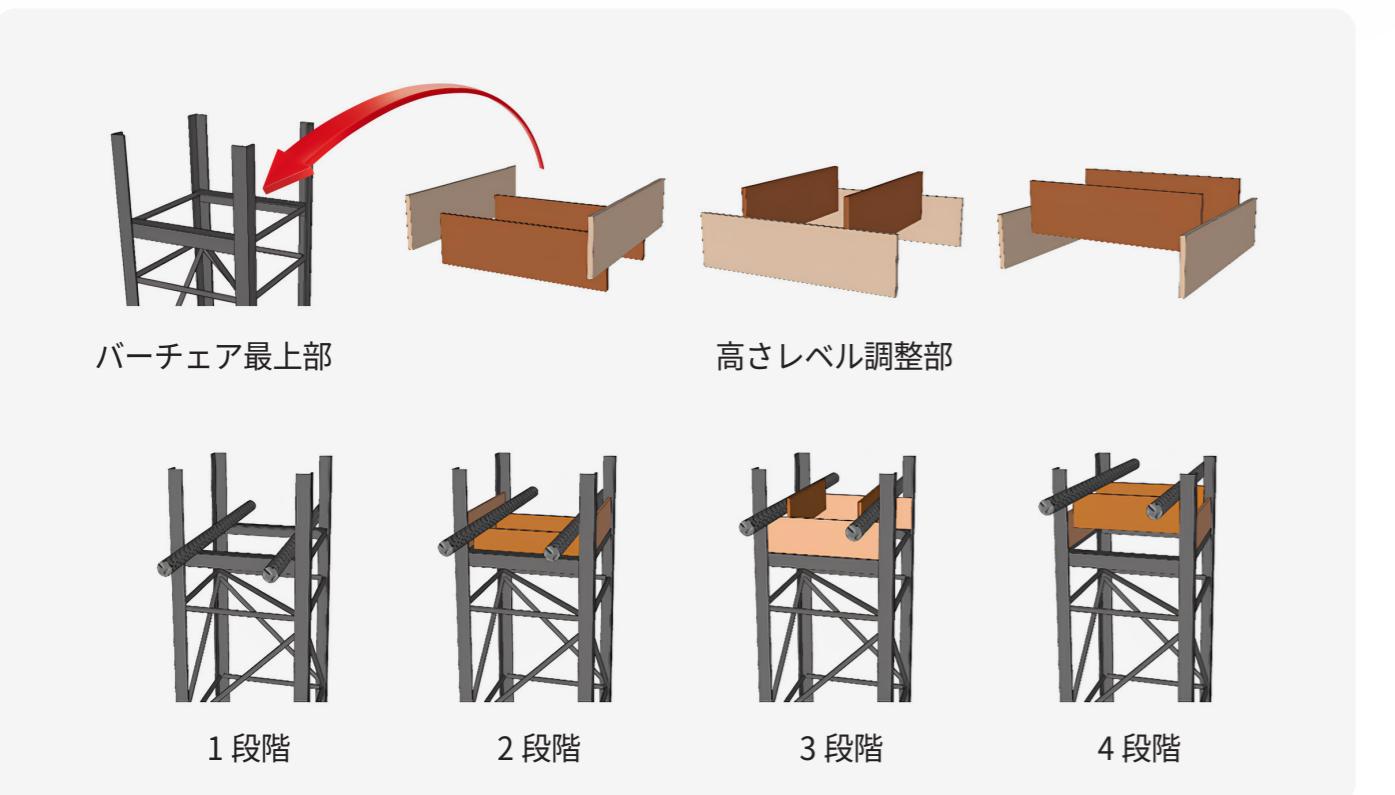
作業者の経験によって設置されていた帽子型支持鉄筋（鉄筋馬）の不安定及び作業不便性を解決した鉄筋支持台として500mm以上の厚い基礎に利用される仮設装置



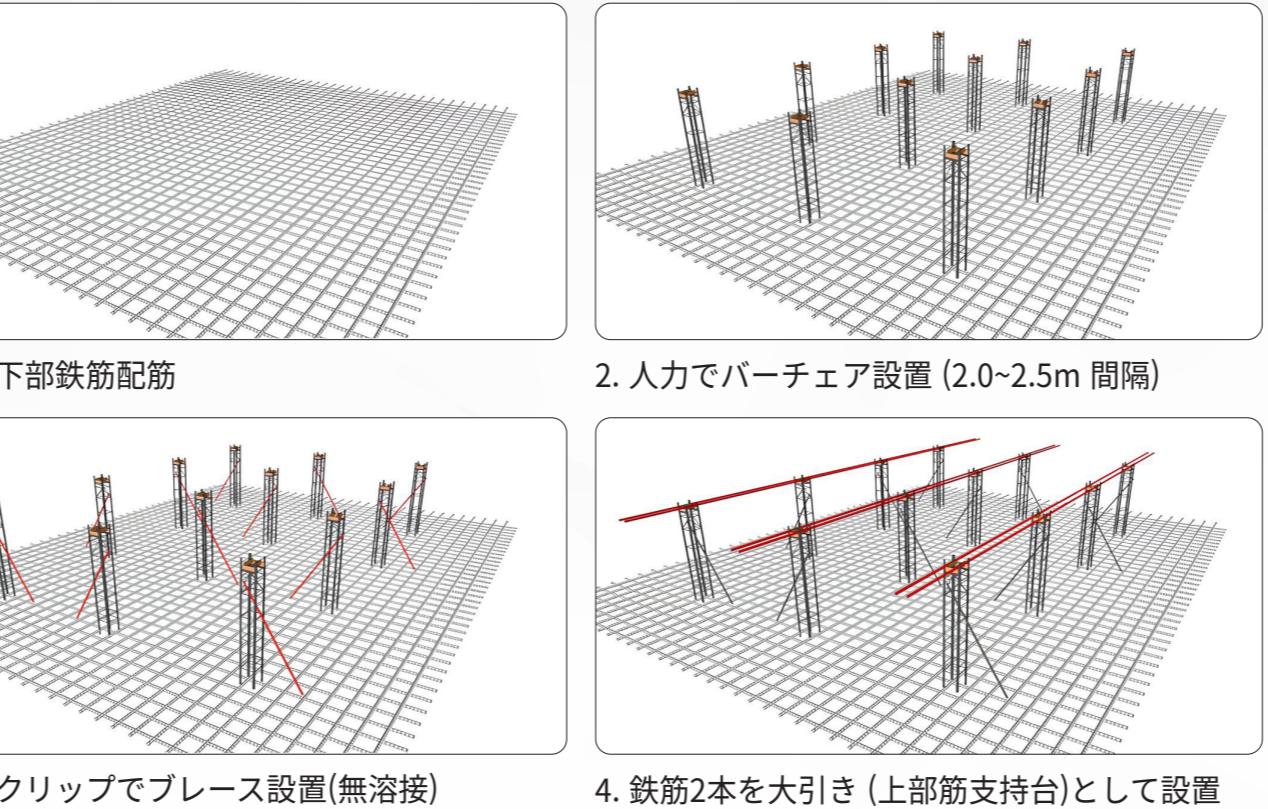
- ✓ 大きな荷重にも耐えられる 安全な支持台
- ✓ 現場の施工誤差を修正する 高さ調整機能
- ✓ 専用クリップを用いて 無溶接装置
- ✓ 設置間隔が広くなるため 経済性確保

## 構成及び特徴

バーチェアの最上部に高さ調整が可能な装置を設けて上下調整可能  
25mm、32.5mm、40mmの三種類の高さレベル調整部を用いて多様な現場に適用可能



## 施工手順



## 現場設置模様



## 選択事項

区分	選択1	選択2	
① 大引き	 既存鉄筋2本利用(2.0m~2.5m)	 形鋼大引き利用(最大3.0m)	
② 高さ調整部	 選択1 (0, 25, 50, 75mm)	 選択2 (0, 32.5, 65, 97.5mm)	 選択3 (0, 40, 80, 120mm)
③ 横荷重支持方法	 選択1 ブレース鉄筋	 選択2 ブレース鉄筋+水平連結材(2.0m以上)	
④ 下部	 選択1 捨てコン上に設置	 選択2 下部鉄筋上に設置	